

NPO 法人

小金井雑学大学

第 21 号 平成 26 年 1 月

だより

シニアの慶事を広めよう

小金井雑学大学学長 長坂 寛

明けましておめでとうございます。皆様お健やかに迎春された事とお慶び申しあげます。

お正月にちなんで、「シニアの慶事を広めよう」とおめでたい事を提言したいと思います。

これは旧臘 23 日天皇陛下が「傘寿」を迎えられた旨報じられたことが切っ掛けとなっているかもしれない。私自身、今年の年賀状に「小生傘寿を迎え」と書き、余生を有効に過ごす意気込みを披瀝しました。

また数年前の年賀状には「私達は昨年喜寿と古稀を迎え、今秋には金婚式を祝うことになった」とも書いた記憶があります。とはいえ、これら一連の表現が若者のうち果して幾人が正しく理解できるところかと、一寸不安に思

うところもあります。なぜならば、年賀状に記した傘寿、喜寿、古稀は長寿に対し、また金婚式は結婚記念日を祝うものであり、いずれも高齢者に係わることだからです。そこで長寿祝いに係わる年齢(数)とその由来の一部を記してみると次の通りです。

★還暦(かんれき) 十千十二支が一巡して自分の生まれた干支にもどることから数え年(以下同じ) 61 歳

★古稀(こき) 杜甫の「人生七十古来稀なり」に由来、70 歳

★喜寿(きじゅ) 草書で「喜」の字が七十七、77 歳

★傘寿(さんじゅ) 「傘」の略字が八十、80 歳

★米寿(べいじゅ) 「米」の漢字を分解すると八十八、88 歳

★卒寿(そつじゅ) 「卒」の略字が卒、90 歳

★白寿(はくじゅ) 百の字に一本足りない、99 歳

★百賀(ひやくが) 100 歳の祝い。

101 歳は「百一賀の祝い」で以降毎年祝いとなることはご存知の通りです。

結婚記念日の年数の名称は、紙婚式(1 年)から磁器婚式(20 年)まで毎年あり、銀婚式(25 年)以降は 5 年おきに真珠婚式、珊瑚婚式、ルビー婚式、サファイヤ婚式、金婚式(50 年)、エメラルド婚式(55 年)、ダイヤモンド婚式(60 年)と続いているのです。

そこで高齢者に楽しみと生き甲斐を与え、若者には敬老精神を涵養する機会にもなるので、先に記した長寿祝いと結婚記念日を、他の商業ベースのイベントに負けないくらい盛大に催すような粋な社会の出現を待望している昨今なのです。本大学がこの運動の中心になるといいですね。

生涯学習―旅人の心を持つとう

元渋谷ロゴスキー専務取締役 長屋 晃



第 343 回講義 2 月 17 日

献をなされてきたことを讃えます。

教室では講師と聴講生の出会いとなりますが便宜上、先生と生徒と呼ばせて頂きます。

さて、人類は旅する動物と云われます。旅こそ生存と生殖を離れての生活の余裕の中から好む場所に出かけ行楽を達成すると云う神様から与えられた特権です。

旅の間は私達は眼を見開き、耳をそばだてて諸々の出会いに心を傾けます。

私達は先生の提示するテーマへ先生をツアーコンダクターとして生徒が旅行客で 2 時間の旅に出ます。この旅の特質は通常の

大学の講義と異なり、生徒の中に時に先生を凌ぐ学識と経験の

持ち主が居られ、逆に先生が教えられてしまうことが私自身講師をやらせて頂いた折にしかと思いがたつたことがあります。

それを踏まえて考えますと本大学では先生も生徒も同じ土俵で話し合うことになります。

しかし生徒側から見ると先生から生徒の窺いしれない奥の深い人生体験を聴き出したいと云う強い願望があります。その先、先生の人生哲学もお聴きしたいものです。

今年もお互いに力を集めて生涯学習の場により良き人生を目指すして頑張りましょう。

私達の学習活動は世の中の平和と幸せにどこかで確実に連なっている確信します。

皆様の御多幸と小金井雑学大学の発展を祈念申し上げます。



小金井雑学大学は
市民が作る学校です

講師も、世話役も
皆ボランティアの
手作りの学校です

講師を募集しています
自薦、他薦を問わず
面白い話ができる方
を探しています。

スタッフも募集中
会場の準備
資料作り
受付、司会等々

生涯学習を楽しく、
時間を有意義に

ご参加をお待ちしております。

小金井雑学大学は今日迄 363

回のカリキュラムを催行され地域社会の文化向上に多大な貢

「江戸しぐさ」ってなーに？

越川江戸しぐさ伝承塾 塾頭 上田 誠



第 354 回講義 8 月 18 日

小金井雑学大学会員の皆様、
お初にお目にかかります。

縁ありまして本年 8 月 18 日に
「江戸しぐさに学ぼう」という演
題で講演の機会をいただきました
上田 誠と申します。

皆様方は「江戸しぐさ」を「
存じでしょうか。

今に伝わる江戸しぐさは江戸
の商人たちが培ってきたしぐさ
であり、江戸では「繁盛しぐさ」
あるいは「商人しぐさ」と称され、

口伝として継承されてきたしぐ
さだそうです。

「江戸しぐさ」をご存じの方々
は「傘かしげ」、「拳腰浮かせ」あ
るいは「肩引き」など江戸しぐさ
の中のいわゆる「往来しぐさ」を
思い浮かべることと思います。

現代ではあまりにも「傘かし
げ」を始めとする往来しぐさが
脚光を浴び過ぎてしまい、これ
がいわゆる「江戸しぐさ」と思わ
れている傾向もありますが、江
戸しぐさはもともと「目つき・表
情・口の利き方・身のこなし・生
き方・考え方」と言われておりま
す。

江戸しぐさには「人のしぐさ
を見て決めよ」という言葉があつ
たそうです。その人の生き方・考
え方はその人のしぐさに表れま

す。その人のしぐさを見れば自
ずとその人の人物（人となり）が
伺い知れます。

商人は取引先の人となりを見
抜き、お客様を大事にしなけれ
ば家業を継続していけません。
加えて、家業を継続していくた
めには後継者の育成にも力を入
れなければなりません。家業の
繁栄と存続、後継者の育成の思
いを込めて培ってきた商人のしぐ
さは、他国（藩）出身の赤の他人
同士が狭い地域で争うことなく、
円満に生きていくための智慧と
して江戸に住む庶民が真似しな
がら育んできたしぐさとして今
に伝わる「江戸しぐさ」となりま
した。

もちろん、全ての江戸しぐさ
が現代にそのまま適用出来る訳
ではありませんが、現代に生き
る皆様方が江戸に住む人々の生
き方・考え方に関心を持たれた
ならば、江戸しぐさを日々の生
活に活かし、江戸に生きた人々

の智慧を次世代に伝え残してい
ただければ幸いです。

16 周年記念講演のお知らせ

「いきいき人生の秘訣」

東海林 のり子氏（報道リポーター）

3 月 16 日（日） 2 時～3 時

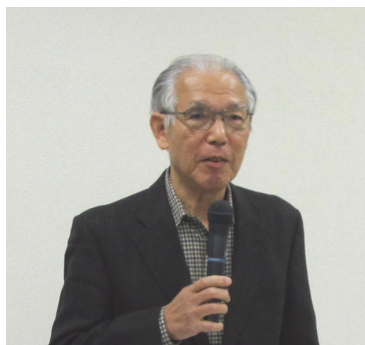
会場は萌え木ホール（商工会館 3 階）

どうぞお楽しみに



忠臣蔵随想

生涯学習インストラクター 吉田 豊



第 360 回講義 11 月 17 日

ます。以来、この四十七士は、主君に命を捧げた武士の鑑として、国民に広くあがめられ、300 年後の今なお泉岳寺への参詣者は絶えません。

ところで、徳川幕府の崩壊にともない、天皇親政による近代国家樹立のため、明治元年（1868）、明治天皇は東京に遷都します。その最初に天皇が実行されたのは武蔵一之宮（大宮氷川神社）へ行幸して首都鎮護を祈願されたことでしたが、同時に勅使を泉岳寺墓前に派遣して大石内蔵助以下の義士を称賛する旨の勅宣と金幣を賜ったのです。その勅宣（解説文）は次のとおり。

勅宣

大石良雄

汝良雄等固執主従之義復仇死干法百世之下使人感奮與起朕深嘉賞焉今幸東京因遣使權辨事藤原獻弔汝等之墓且賜金幣

宣

明治元年戊辰十一月五日

大石良雄

汝良雄等 固く主従之義を執り

仇を復して法に死す

百世の下 人をして感奮與起せしむ

朕深く嘉賞す 今東京に幸す

因つて権の辨事藤原獻を遣使して

汝等之墓を弔し 且つ金幣を賜ふ

宣

明治元年戊辰十一月五日

この勅宣は泉岳寺の宝物となつていますが、その文面に残るのはなんと驚いたことに、天皇が名指しで「大石良雄 汝良雄等」と仰せられていることです。

編集後記

明治天皇が義士一同の忠誠心に深く感銘を受けられて、東京遷都とともにいち早く勅宣を下賜されたことにより、義士たちはようやく罪人の汚名を晴らすことが出来ました。すなわち赤穂事件は発生から 165 年後に収束したと言えるでしょう。

明けてましておめでとうございます。今回はロシアの話の長屋さん、江戸しぐさの話の上田さん、忠臣蔵の話の吉田さんに原稿をお願いしました。お忙しいところ本当にありがとうございました。そして、雑学大学の学長が年の初めに楽しいお話を寄稿いたしました。

今年も昨年のようにすばらしい講義をお届けできるよう、理事一同がんばります。

田中留美子 記

発行責任者 五十嵐京子

13 年前に「古文書で読み解く忠臣蔵」を刊行してから、各地で講座（通常は 5 回連続）を担当してきました。小金井雑学大学では昨年秋季に 2 回目を実施したところです。

俗に忠臣蔵で知られる「赤穂事件」は、元禄 14 年（1701）、松の廊下刃傷事件に始まり、2 年後討入りに参加した大石内蔵助以下の全員が罪を負って切腹し、泉岳寺に葬られて収束し

